

# SPORT SEAT BAG

スポーツシートバッグ



MFK-096 (ブラック) ・ MFK-097 (チタンシルバー)

## ⚠ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用は取付が不安定になり、脱落の恐れがありますのでおやめください。
- バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取付位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無い様に確実に装着してください。
- 走行による振動等で固定ベルトは緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
- ベルトやバックルが車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート・別売)等でその部分を保護する事をお勧めします。
- 角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。
- このバッグの最大積載重量は4.0Kgです。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- 重量物を積載した場合やオフロード走行等の激しい走行をする場合は脱落防止の為、固定ベルトの他にバッグ本体をキャリングコード等で固定してください。
- 固定ベルトに傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換を行ってから使用してください。(補修パーツリスト参照)
- レインカバーは付属していますが完全防水ではありません。長時間雨中で使用される場合には、予め中の荷物をビニール袋に入れる等の防水対策を行ってください。
- 走行風によりレインカバーがバタ付く場合があります。その時は市販のコード類を使用する等して対策してください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。



注意

ベンジン、シンナー等の使用、水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

パッケージサイズ (mm)		
180 (H)	240 (W)	280 (D)



タグ

袋

# TANAX

## タナックス株式会社

千葉県流山市後平井107-3

〒270-0151 TEL: 04-7150-2450

<http://www.tanax.co.jp>

# MFK-096

(ブラック)



4 510819 103046

# ●取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しく御利用くださいませよう、お願い申し上げます。  
(取扱説明書はお手もとに大切に保管しておいてください。)

# SPORT SEAT BAG スポルトシートバッグ

素材

1680Dナイロン(ブラック/チタンシルバー)

製品サイズ (mm)

180(H)×240(W)×280(D)

容量

9.1ℓ

スーパースポーツ車対応のエアロフォルム!

■バンジーコード  
自由にアレンジ出来るので、使い方も無限大!



■ハンドグリップ

■レインカバー付き  
被せるだけの簡単装着。突如の雨にも安心です。



■底面ノンスリップ素材採用

バッグに接する部分にノンスリップ素材を使用し、発進・停止等のハックのズレを抑え、車体にやさしい積載を可能にします。

■ショルダーベルト用のDリング

オプションのショルダーベルトを装着出来るDリングを用意しました。

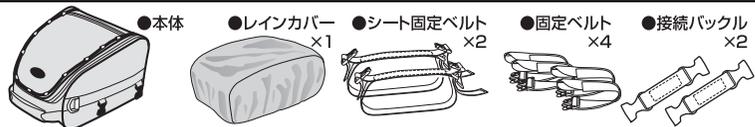


■上部ポケット  
頻繁に使用する物を一時的に収納できます。ツェリングマップルも入ります。

■大きな開口部!  
U字に大きく開く開口部で荷物の出し入れがラクラク! フタの表面にはレインカバー用ダッシュポケットを装備!



## 部品構成



補修パーツ  
(消耗品パーツ)  
のご案内

お求めはお近くの「モトフイズ」取扱店にてご注文ください。

部品番号	名称	数量
MP-12	ショルダーベルト	1本
MP-103	固定ベルト	1本
MP-105	接続バックル	1個
MP-178	レインカバー	1個
MP-177	シート固定ベルト	1本

# 選べる2つの取付方法

## ●車体への取付



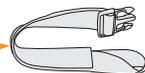
2種類の固定ベルトで車種やお好みに合わせて取付方法を選択する事ができます。

## ●シートへの取付



### 車両フレーム等の場合

1. 「固定ベルト」のループ状になっている部分を使用しバッグの取付位置を想定して車両に取り付けます。



固定ベルト

取り付けたい部分(フレームやウインカーステー等)に固定コードのループ部を巻き付け、ループ部の中に固定コードのバックル側を通します。



バックル  
固定コード  
ループ部  
フレーム等

車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー等)にベルト、バックル、バッグ本体が触れると溶ける場合があります。  
※アップマフラー車やオフロード車を使用する場合「モトフイズ・ヒートプロテクター」別売)を使用する事でマフラーの熱からバッグを保護できる場合があります。

### 一般的な荷掛けフックの場合

2. バッグのバックルと接続し、バッグが左右均等に、適度なテンションになる様ベルトの長さを調節します。



バックル  
固定コード  
ループ部  
フック

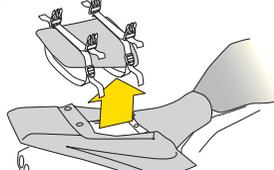
### ベルトタイプの荷掛けフックの場合

固定コードのループ部を荷掛けベルトに通し、ループ部の中に固定コードのバックル側を通します。



バックル  
固定コード  
ループ部  
荷掛けベルト

1. シートを取り外し「シート固定ベルト」を図の様にくぐらせます。



▲ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事のないようにご注意ください。

2. バッグ本体の「サイドバックル」の位置に合わせて「シート固定ベルト」の位置を決めシートに固定し、シートを車体に取り付けます。次にバッグを装着し左右均等に、適度なテンションにベルトの長さを調節します。



▲あまったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

▲バッグを装着しない時は接続バックルを使用します。

